

写真展

ふ り ゆ う お ど り

# 郷土の風流踊

会 期：令和5年12月9日(土)～24日(日)

休園日：14日(木)・21日(木)

時 間：午前10時～午後4時

会 場：神戸市立須磨離宮公園内 和室

見学料無料

※公園の入園料は有料



阿万の風流大踊小踊(小踊) 神楽舞 一九七五年(喜多文庫)

主催：神戸女子大学古典芸能研究センター

TEL：078-231-1061

<https://www.yg.kobe-wu.ac.jp/geinou/>



神戸女子大学

KOBE WOMEN'S UNIVERSITY

神戸女子大学と神戸市立須磨離宮公園は  
キャンパス・パーク連携を結んでいます。  
隣接する地理的条件を生かし、施設を開放し  
て相互に利用しています。

Suma Rikyu Park  
神戸市立 須磨離宮公園

TEL:078-732-6688

<https://www.kobe-park.or.jp/rikyu/>

〒654-0018  
神戸市須磨区東須磨1-1

E-mail  
rikyu@kobe-park.or.jp



開園時間 午前9時から午後5時まで(入園は午後4時30分まで)

休園日 木曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)

※イベント時の臨時開園、夜間開園があります。詳しくはお問い合わせください。

料 金 入園料 ●15歳以上(中学生は除く)… 400円

●小学生及び中学生 …… 200円

詳しくはHPをご覧ください。

写真展

ふ り ゆ う お ど り

# 郷土の風流踊

2022年秋、「風流踊」がユネスコの無形文化遺産に登録されました。風流踊とは、衣裳や持ちものに趣向をこらして、歌や笛・太鼓・鉦などの囃子に合わせて踊る民俗芸能です。そこには、除災や死者供養、豊作祈願、雨乞いなど、安寧な暮らしを願う人々の祈りが込められています。

兵庫県に伝わる代表的な風流踊には、国の指定を受けた<sup>(1)</sup>「阿方の風流大踊小踊」のほか、それに準ずる<sup>(2)</sup>「大杉のざんざこ踊」・「但馬の麒麟獅子舞」があります。さらに、但馬地区には「大杉のざんざこ踊」と同種の踊り「ざんざか踊」が複数伝えられており、県指定無形民俗文化財になっています。

今回は、古典芸能研究センターにある喜多文庫や西谷勝也氏の民俗調査資料を用いて、県下に伝わる風流踊を中心に、近隣の岡山県や香川県などの風流踊も加えて写真で紹介します。この機会に、それぞれの地域に伝わる、人々の願いのこもった伝統芸能「風流踊」をぜひご覧ください。

(1) 「国指定重要無形民俗文化財」全国で43件

(2) 「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」全国で124件

※本展示は、2023年7月3日から9月1日まで神戸女子大学古典芸能研究センター展示室で開催した同タイトルの展示を再構成しています。



但馬の麒麟獅子舞 1972年（喜多文庫）



和田山町寺内のざんざか踊 1965年  
（西谷勝也氏民俗調査資料）



大杉のざんざこ踊 1971年（喜多文庫）



阿方の風流大踊小踊（大踊）1975年  
（喜多文庫）



浜坂町久谷のざんざか踊 1970年（喜多文庫）